

こっこめ通信 11 2009

「自然の力」号

八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

8月下旬から台風続き。台風18号の被害を書いている時に、迷走していた台風20号がまさか島にやってくるとは…。直撃でしたが台風のスPEEDが速く、あっという間に通り過ぎ、被害が出ずにホッとしています。でも、今回の風と雨でこれから咲く秋の花々がダメになってしまったのではと少し心配しています。

さて今回は、「波の力は恐ろしい」「今年はちょっと違う渡りの鳥」についてのお話です。

波の力は恐ろしい

日本列島を縦断した台風18号。一時、勢力が910hPaになり、八丈島に進路を向けたこともありましたが、最終的には愛知県知多半島付近に上陸した後、本州を縦断するコースになりました。

八丈島に最接近したのは10月8日の午前5時前後でしょうか？距離は350Km以上も離れていましたから、最大瞬間風速も28.3m/sと台風にしてはそれほど強くありませんでした。しかし、島の南～西側の海は海岸線まで大きな波が打ち寄せ、近づくこともできない状態が続きました。少し収まった後の海岸線を見に行ってみると、ものすごい状態になっていました。

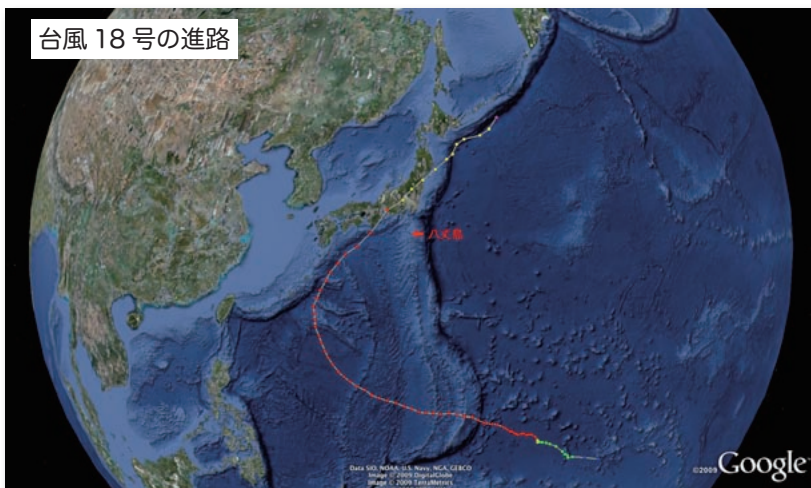
写真右上二枚は、東海汽船が着岸する八重根港付近です。波によってスロープのコンクリートがはがされ、巨大な岩があちこちに散乱しています。いったいこれらの岩が押し寄せてきた時の波はどんな波だったのでしょうか？このような岩はヤケンガ浜から南原千畳敷までの西側の海岸線の道にもたくさん打ち上げられていました。

写真右下は、海水浴場にもなっている乙千代ヶ浜です。海に降りるスロープは波で全く見えず、夏に賑わっていた海水プールも見えなくなってしまう大波が押し寄せていました。更衣室（緑の屋根）の天窓のガラスが割れていましたが、何が飛んできたためでしょうか？

見えている陸以上に海の中もひどい状態になっていました。大きな岩が移動し、砂は沖に運ばれ、水深や地形が変わってしまっている場所もあります。水底の岩は、着いていた付着生物が無くなり、表面が白くなってしまい、魚などの生きものも少なくなっていました。

台風が過ぎた後のこれらの状況を見て、「この台風が直撃していたらどうなってしまっていただろう」と皆、口をそろえて言っています。

台風18号の進路



「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

今年はいさし違ふ渡りの鳥

今年はいさし秋の訪れが早かったせいでしょうか、渡りの鳥の顔ぶれが少し違ふように感じます。もちろん、いつも渡ってくる鳥たちも渡ってきています。そこで少し 2009 年の傾向をお伝えします。



上の写真の「オオルリ」や「キビタキ?」は春に繁殖のため北上する時に島に立ち寄ることが多く、秋の渡りで島に立ち寄るのは珍しいです。羽の色などから今年生まれた個体が立ち寄っているのでしょうか?

そして「ツメナガセキレイ」と「ヒバリ」は過去の文献での記録がありますが、ビジターセンターでの確認は初めてとなりました。両種共に 1 個体ずつの確認で、他の鳥に混じって渡ってきたようです。

また、「コホオアカ」は過去に記録が無く、今回が初記録となりました。「メボソムシクイ」は島で繁殖している「イイジマムシクイ」に姿が似ていますが、仕草や鳴き声が異なり、じっくり観察していると違いがよく分かりました。

下の写真の「アトリ」は毎年少数が立ち寄る常連さんですが、今年は渡ってきた数が多いように感じます。渡ってきてすぐの個体はお疲れの様子で、至近距離まで近づいて観察することができました。

これからさらに、アトリ科の鳥やシギ・チドリの仲間、カモの仲間が立ち寄るはずで、島の中は鳥たちで賑やかになり楽しいですね。



今シーズン秋の渡りが確認されている鳥たち
(○は例年有り、△は稀な鳥)

サギ科	アカガシラサギ	○
	ヨシゴイ	○
	ゴイサギ	○
	アマサギ	○
	チュウサギ	○
	アオサギ	○
カモ科	オンドリ	○
	マガモ	○
	コガモ	○
	ヒドリガモ	○
	オナガガモ	○
	シマアジ	△
タカ科	ミサゴ	○
ハヤブサ科	ハヤブサ	○
	チョウゲンボウ	○
クイナ科	バン	○
	オオバン	○
チドリ科	メダイチドリ	○
	ムナグロ	○
シギ科	キョウジョシギ	○
	クサシギ	○
	キアシシギ	○
	イソシギ	○
	チュウシャクシギ	○
	タシギ	○
カワセミ科	カワセミ	○
ヒバリ科	ヒバリ	△
ツバメ科	ツバメ	○
セキレイ科	ツメナガセキレイ	△
	キセキレイ	○
	ハクセキレイ	○
	ビンズイ	○
	タヒバリ	○
ツグミ科	ジョウビタキ	○
ウグイス科	メボソムシクイ	△
ヒタキ科	キビタキ?	△
	オオルリ	△
	エゾビタキ	○
ホオジロ科	コホオアカ	△
	カシラダカ	○
アトリ科	アトリ	○
ムクドリ科	ムクドリ	○

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は 10 月 11 日 (13 時 30 分～ 15 時) に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成 21 年第 10 回） 参加者：菊池昭、VC 神邊

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本					
1	アオツツラフジ	熟した実	9	ハゼノキ	実
2	アオノクマタケラン	若い実	10	ヒメユズリハ	実
3	アシタバ	花と実	11	ホルトノキ	実
4	イヌタデ	花	12	マンリョウ	若い実
5	ウスベニニガナ	花	13	ヤブツバキ	実が割れる
6	ウリクサ	花と実			
7	エダウチチヂミザサ	花	シダ植物		
8	コブナグサ	花	1	イシカグマ	
9	ススキ sp.	花	2	ウチワゴケ	
10	センニンソウ	若い実	3	オオイタチシダ	
11	チヂミザサ	花	4	オオタニワタリ	
12	ツユクサ	花	5	オニヤブソテツ	
13	ツルソバ	花と実	6	カニクサ	孢子葉が目立つ
14	ノコンギク	花	7	タチシノブ	
15	ハチジョウアザミ	花	8	タマシダ	
16	ハチジョウシュスラン	花	9	ノキシノブ	
17	ヒナギキョウ	花	10	ハチジョウカナワラビ	
18	ラセイタソウ	実	11	ハチジョウベニシダ	
			12	ヒトツバ	孢子葉が目立つ
木本			13	ホシダ	
1	アオキ	若い実	14	ホラシノブ	
2	アカメガシワ	熟した実	15	マツバラソ	
3	イヌビワ	実	16	マメヅタ	孢子葉が目立つ
4	オオムラサキシキブ	若い実	今回はシダ植物 16 を含む 47 種の植物を観察しました。涼しい一日でのんびりと植物観察を楽しみました。		
5	ガクアジサイ	実			
6	シマクサギ	花と実			
7	タイミンタチバナ	若い実			
8	テイカカズラ	狂い咲き？			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、秋に島に渡ってくる「チョウゲンボウ」にスポットを当ててみたいと思います。



チョウゲンボウ *Falco tinnunculus interstinctus*

ハヤブサ科の鳥で、秋に渡ってきて島で冬を越します。

大きさはキジバトより少し大きい程度。写真はメスで、雄は頭部や腰から尾にかけてが青灰色になります。

開けた場所でホバリングをして小動物や昆虫を捕まえます。空港周辺や園地上空でよく見かけます。

2009 11

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
1 ガイドウォーク 04:11 09:56 15:45 22:13	2 04:53 10:31 16:10 22:46	○ 3 ガイドウォーク 05:34 11:04 16:36 23:20	4 06:18 11:37 17:05 23:58	5 07:03 12:11 17:35	6 07:52 00:39 18:09 12:48	立冬 7 ガイドウォーク 08:46 01:24 18:48 13:30
8 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会 09:47 02:16 19:36 14:27	9 10:58 03:17 20:51 16:02	● 10 12:08 04:30 23:05 18:10	11 13:04 05:51 19:31	12 01:10 07:09 13:46 20:21	13 02:33 08:12 14:20 21:01	14 ガイドウォーク 03:35 09:03 14:51 21:37
15 ガイドウォーク 秋の特別行事 「文化財を訪ねて」 04:26 09:47 15:21 22:11	16 05:10 10:25 15:51 22:45	● 17 05:51 11:01 16:21 23:18	18 06:29 11:34 16:51 23:52	19 07:06 12:06 17:22	20 07:41 00:26 17:54 12:38	21 ガイドウォーク 08:16 01:01 18:27 13:12
小雪 22 ガイドウォーク 08:53 01:37 19:02 13:51	23 ガイドウォーク 09:34 02:15 19:44 14:43	24 10:21 02:58 20:44 15:59	25 11:15 03:50 22:29 17:38	26 12:11 04:56 18:59	27 00:40 06:14 13:00 19:52	28 ガイドウォーク 八文学講座 「火山灰を調べよう」 02:13 07:30 13:42 20:33
29 ガイドウォーク 03:16 08:32 14:19 21:11	30 04:07 09:23 14:53 21:48			この色の日は 特別行事があります		

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
11/8（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

東京都文化財ウィーク特別行事 「文化財を訪ねて」

歴史民俗資料館に展示されている東京都指定文化財や八丈町の文化財に指定されている巨樹を訪ねて歩きます。
11/15（9:30～ 約6時間） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 参加費：500円（保険・交通費） 定員：20名

八文学講座 「火山灰を調べよう」

毎月行っている八文学講座。今回は、火山灰を実体顕微鏡で観察します。どんな違いがあるのでしょうか？
11/28（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち

11:00～ おじゃりやれ 八丈島

14:00～ おじゃりやれ 八丈島

15:00～ おじゃりやれ 八丈島

16:00～ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2009.11.1 第102号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

編集後記

今年の林道は見かけない鳥がチラホラと。見かけない鳥だから何者なのか調べるのに一苦労。鮮明な写真が撮れば良いですが、林道は暗いのでブレブレの写真ばかり。鮮明な記憶が残る脳があれば最高なんですが…。(高)